

# 市民活動ニュース

第86号

2008年6月

有害情報 危険物売買 裸写真等の発信 ネットいじめ 出会い遊び ケータイ依存症  
コミュニケーション能力の低下 親子関係の希薄 生活リズムの崩壊



講演「ケータイ・インターネットと子ども達」

## 子どもとケータイ 大人社会に重い課題が...

5月31日「みらい」で「子どもを有害サイトから守るための講座」が開催されました。

今回は、この問題に全国でもっとも早くから取り組み、警告を与え続けてきた、群馬県のNPO法人「ねちずん村」の下田太一氏を講師に迎え開催しました。

大人の「たかが電話じゃないの」という認識からは全く違った展開となってきた昨今の子どものケータイ依存社会、ケータイによる親子関係の希薄、友達や自分の理解者を求めメールやネットをする子どもたちが危険に会うケースも出てきました。子どもたちが危険にさらされる原因を作ったのは、営利を追求するだけの通信機器業界、機能の魅力をあおり立てた子ども向けメディアの編集者、ケータイの危険性を学ぼうとせず便利さと子どもが欲しがるから買い与える親たちです。通信業界では、ようやくフィルタリング機能をつけれるように改良し、有害サイトなどを見れないようにするシステムを考えるようになりました。しかし、今までのように無関心で他人任せのままでは新たな抜け道がでてきます。実態とそのどこが問題なのか、重い課題を突きつけられた講演でした。

(伊藤)



## 講師からこれだけは言いたい！守ってほしい！

### ★何のために子どもにケータイを買い与えるのか？考えてほしい。

家族との連絡だけが目的なら、電話機能だけのケータイを買い与える。インターネット機能を契約解除できる。

### ★インターネットを利用するなら、パソコンのほうがフィルタリングが、かけやすく親の目が届きやすい。

ケータイを子どもに渡す前に、パソコンで有害サイトの勉強をしてほしい。

### ★子どもの生活環境をみださないルールづくりを！

夜中でも、授業中でも、食事中でもメールしている子が多い。

### ★親と子のケータイの利用目的の違いを認識して！

親は、携帯電話を持たせることで安心、安全と思っているが、子どもは全く面識のない人とコミュニケーションするツールとして利用しており、子どもの心まで奪われていく怖い道具。



講師 下田 太一 氏



かめやま子どもを守るネットワークにはいりませんか？メールを使った情報交換ができます。

[kodoma@shimin-kyodo.sakura.ne.jp](mailto:kodoma@shimin-kyodo.sakura.ne.jp) あてに参加しますとメールください。

注意：最初1回だけエラーメールになりますが問題ありません。



毎月21日の市民交流の日の時間帯が一部変更になりました。  
土・日曜のときは午前9時から11時になります。

**市民交流の日 レポート** 5月21日(月) 19:30~21:30 市民協働センター「みらい」  
**テーマ：協働事業提案制度にむけアイデアを出そう。**

今期から始まった協働事業提案制度、従来からある実行委員会や補助金とは異なり新しい制度です。市民の想いを行政との協働事業として、次年度に組み込める可能性があります。

その採否は別途、協議の場や選定委員会を経ますが、まずは市民交流の日を使ってアイデアを披露し皆さんの意見を聞こうということになりました。

当日、3人の方からアイデアが提示され疑問点や質問を受けました。

●**バイオマス構想**

生ゴミ、木くず、植物からバイオエタノールを造る事業提案。材料となる植物の栽培は、遊休農地を活用する。農業、工業、商業関係団体と連携し、多分野の技術を結集する。

●**大震災等での避難所での携帯電話の充電装置を市民で作っておこう。**

混乱の避難所では行政機構は必要最小限のサービスしかできないだろう。

多くの人にとって遠くの親族との頻繁な連絡は不可欠、ケータイ電話はすぐにバッテリー切れになるだろう。電気がなくても車のバッテリーを避難所に持ち込んでケータイ充電場所をつくろう。

そのためにはあらかじめ市民みずからそのツールを作って訓練し避難所に設置しておこう。



●**高齢者のふれあいに映画会を巡回しよう。**

昔なつかしい名画の映画界を公民館でやってみよう。

映画の終わった後は、大いに泣き笑い語り合おう。

高齢者に活力を。必要なのはプロジェクターだけで、予算ゼロからスタートできる。

孤独高齢男性のうつも防げるかもしれない。

年間のテーマ

- 7月21日(月) あなたの未来を条例に (Part 2) 「(仮称)まちづくり基本条例」策定にむけて
- 8月21日(木) 子どもの安全について
- 9月21日(日) 高齢者の安全について
- 10月21日(火) 未定(8月に決定)
- 11月21日(金) 未定(9月に決定)
- 12月21日(日) 食の安全について
- 1月21日(水) 未定(11月に決定)
- 2月21日(土) 未定(12月に決定)
- 3月21日(土) 地震等の減災について



6月21日のテーマ

「あなたの未来を条例に (Part 1)」

★時間：朝 9時~11時まで(土曜日なので)

是非、ご参加ください。



**ぽっかぽかの会 ～We are チャレンジド～ 座談会Part1園や学校との連携の方法とは？**

昨年度ご好評をいただいた年少部の座談会を、今年度は毎回テーマを決めて開催いたします。

第1回目は「園や学校との連携の方法とは？」をテーマに、心配なこと、悩んでいること、誰に相談すればいいか迷うことなど、同じような立場の方が集まり、専門の先生方からアドバイスを受けながら、ざっくばらんにお話ししましょう。色々な障がいのあるお子さんをお持ちの保護者の方、是非ご参加ください。

と き : 7月4日(金) 午前10時～正午

と ころ : 亀山市総合保健福祉センター あいあい研修室

対 象 : 小学校3年生以下のお子さんの保護者

アドバイザー : 保健福祉部 佐藤保育士、岡保健師

問合先 : ぽっかぽかの会 TEL(前崎、佐久間)

申込先 : 亀山市市民協働センター「みらい」内ぽっかぽかの会 FAX 0595-84-5801

※氏名、電話番号、住所・お子さんの年齢をお知らせ下さい。

★託児あり(定員5名)一人200円必要 託児希望の方は、お子さんのお名前と生年月日もお知らせください。

**文化講演会を開催します。**

亀山市は、日本陽明学の祖、中江藤樹の妻の出生地であり、幕末から明治・大正期に活躍した陽明学者の宮内黙蔵を輩出した土地柄でもあります。亀山の埋もれた文化を再認識しましょう。

テーマ : 地域の生涯学習と自己実現 ー陽明学を通じてー

と き : 7月28日(月) 午前10時～午前11時30分

と ころ : 市民協働センター「みらい」1階 多目的ホール

講 師 : 東洋大学 文学部 教授 吉田 公平 氏

問合先 : 八木 淳夫 TEL 83-1764

**「みらい」パソコンコーナーにパソコンが追加されました**

昨年4月のオープン以来、無料でインターネットも使えるパソコンコーナーは利用者が絶えません。特に休日には市内の事業所で働いている外国籍の皆さんでいっぱいになっています。昨年の秋からパソコンの追加を準備し、このたび2台が増設され計5台となりました。新しいパソコンは最新のVISTAです。

**★パソコンコーナーのルール**

- ・一人の使用時間は最長1時間です。待っている人がいたら替りましょう。
- ・画面の印刷(モノクロ)も無料でできますがメモ代わりの使用が目的です。
- ・マス刷りはコピー機や印刷機を使用ください。(有料)

★また、大判プリンター(カラー)が使えます(有料)

「第〇回〇〇総会」のような横断幕や大きなポスター(A1まで)が作れます。

**大判プリンターの料金**

種 類	印刷料金
白黒印刷	A1サイズ片面1枚につき 180円
	A2サイズ片面1枚につき 100円
	垂れ幕 1mにつき 200円
カラー印刷	A1サイズ片面1枚につき 270円
	A2サイズ片面1枚につき 150円
	垂れ幕 1mにつき 300円



## あの団体、この団体

このコーナーは、市民活動団体などのみなさんに市民活動を始めたきっかけや、これから活動を始めの方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

### 今月は民謡の「東丸会」の皆さんです。

こんにちは。民謡の東丸会です。

月に3回、市民協働センター「みらい」で、民謡のおけいこを楽しんでいます。

亀山市には12の会があり、77名もの人たちが民謡の瀧進会※に入っています。その中で、私達の会「東丸会」は、昭和51年に結成され、現在10名の会員で市内の会の中でも大きな会です。(※瀧進会は、名古屋に家元がある、川崎流と言われる民謡の会です。)



月に1曲ぐらいのペースで新しい曲を覚え、これまでに約250曲もの民謡曲を練習してきました。民謡は、全国で約3000曲あるといわれ、色々なうたがあり、地域の特色が出た泥くさい魅力を持つ後世に伝えていかななくてはならないものです。

また、民謡をうたうことは、健康維持にもなるのです。腹式呼吸をし、声を出すことがどれだけ体や脳にいいことか。みなさんも一緒にうたってみませんか？

民謡のうたのおけいこの他に、三味線の練習もしています。

そして、日頃の私たちの練習の成果を年に一度、発表する場があります。毎年6月の初めに亀山市文化会館で開演されます「民謡の集い」です。今年は、「民謡の集い」で私たち東丸会からは、合唱1曲と、個人で5人が1曲ずつ披露いたしました。また、今年に限り、亀山中学校の英語教師でカナダ出身のエティエン・マルソーさんがお得意のトランペットも演奏して、民謡「武田節」をうたいました。

私たちの先生は、川崎 瀧進 先生(芸名)で、非常に良い先生です。先生のお人柄で、これまでの長きにわたり続いて来た会です。

みなさんに私たちの活動を知って頂き、若い方にもどんどん参加して頂き、うたを覚えていただいて、民謡の良さを広めていきたいです。

連絡先：市民協働センター「みらい」内 民謡「東丸会」 TEL 84-5800 FAX 84-5801







## 在宅福祉ネットワーク「愛里寿」さんが「みらい」を飾付け

5月22日に「みらい」の飾りつけを  
「愛里寿」さんがしてくれました！



とても華やかになりました☆



市民協働センター



ささの葉に短冊、窓にはアジサイ模様♪  
季節感を表した飾付けです。

## 市民活動スキルアップ講座参加者募集！

市内で市民活動をされている方や活動に興味のある方々を対象に、組織が自立していく為  
や個人のスキルを高めることを目的に5回の講座を開催いたします。ぜひ、  
お申込ください。



第1回目は、テーマ「NPO基礎講座」を下記のとおり開催します。

- と き : 7月23日(水)午後7時30分~午後9時30分
- と ころ : 市民協働センター「みらい」1階 多目的ホール
- 講 師 : NPO法人 市民社会研究所 代 表 松井 真理子 氏 (四日市大学 教授)  
副代表 金 憲裕 氏
- 申込期限 : 先着30名様・7月15日(火)まで 託児あり 200円/人
- 申込み先 : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5007 FAX 82-1434  
市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800 FAX 84-5801

第2回目以降は、下記のとおり開催いたします。

回数	日程	テーマ	内容
第2回	8月27日(水)	ファシリテーションの技法(1)	ファシリテーションに関する講義・実習
第3回	9月29日(月)	ファシリテーションの技法(2)	ファシリテーション実習
第4回	10月27日(月)	企画書(助成金申請書)の書き方	企画書の書き方説明
第5回	11月25日(火)	上手なプレゼンテーション	講義・プレゼンテーション実習・講評

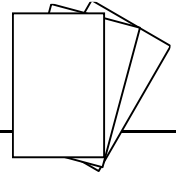
いずれも、場所と時間は第1回目と同じです。



## 市民提案お早めに！6月30日までです。

5月1日から「協働事業提案制度」が導入され、市民(2人以上で構成する団体)と行政が協働で行う事業提案を5月1日から6月30日まで募集しております。

5月30日現在、正式に受付した提案は下記の1件です。



提案事業名	提案者(団体名)	目的
亀山に伝わる古代伝説継承事業	劇団「CAME」	もっと一般市民の皆様に亀山に縁のある白鳥伝説を知って頂きたい、亀山のブランドとして行政にも力を頂き語り継承していく。

◎市民提案の受付は、市民部 市民相談・協働推進室へお願いします。

## 三重大学文化フォーラム2008 協働のまちづくりについての講演会開催

市民と行政の「協働」は可能か？どうしたら亀山市がよくなるか？どうしたら協働できるか？先生のお話を聞いてみませんか？

- と き : 6月18日(水)午後7時～午後8時30分  
 ところ : 総合保健福祉センター「あいあい」2階 大会議室  
 講 師 : 三重大学 人文学部 准教授 石坂 督規 氏  
 問合せ : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5007



## 市民活動をよりよく活性化するための講座参加者募集！

内容は、講演とワークショップ、そしてお昼には、お好み焼きやおにぎりを作って楽しく有意義な時間を過ごしていただけます。お早めにお申込みを！

- と き : 7月27日(日)午前10時00分～午後2時30分  
 ★昼食あり(持ち物は、申込み時にお伝えいたします)  
 ところ : 市民協働センター「みらい」1階 多目的ホール  
 講 師 : ハート&アート空間『ピーアイ』代表 関口 怜子 氏  
 申込期限: 先着40名様・7月15日(火)まで 託児あり 200円/人  
 申込み先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5007 FAX 82-1434



## 市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています。

詳しくは、市民相談・協働推進室 (Tel 84-5007、Fax 82-1434、Email: shimin@city.kameyama.mie.jp)  
 又は、市民協働センターみらい(東町一丁目8番7号 Tel.84-5800 Fax.84-5801、  
 Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp) へご連絡ください。

編集作成: 「きらめき亀山21」広報部(問い合わせ先: 亀山市民部市民相談・協働推進室 0595-84-5007)  
 〒519-0195 三重県亀山市民本丸町577番地 FAX 0595-82-1434 E-mail shimin@city.kameyama.mie.jp  
 この月刊新聞はこちらにもあります。【毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子唄会館・老人福祉センター・健康づくりセンター・関B&G海洋センター・中央公民館・オアシス館・各地区コミュニティセンター・郵便局・亀山駅・市民のショップねこの館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)  
 ホームページ <http://shimin-kyoudo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>  
 「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。